

モデル地域用

【「総合的な学習の時間」モデル事業中間報告書】

(モデル地域名 福岡県 前原市 地域)

I. 地域の概要 (平成15年度4月現在)

前原市地域 (モデル校数: 小学校×3校、中学校×1校)
前原市立前原小学校、加布里小学校、南風小学校
前原市立前原西中学校

II. 平成15年度の実践研究の概要

1. 推進地域の研究の見通しを踏まえて定めた、モデル地域としての現状及び研究の計画・見直し等

(1) モデル地域における「総合的な学習の時間」の現状と問題点

各小・中学校共に、地域のひと・もの・ことを教材化し、子どもたちが体験を通して学ぶ環境は整えられてきている。しかし、小・中学校の連携といった視点から見直すと、次のような課題がある。

- ① 小・中学校の系統性を生かした計画の立案や、地域として子どもの実態の把握と身につけさせたい資質や能力の設定がなされていないため、学習内容の重複や逆転現象等が見られる。
- ② 小・中学校間の情報交換の場がなく、各学校が持つ情報の共有化ができていないことや、自校の「総合的な学習の時間」を見直す視点が不明確であった。

(2) モデル事業の実践研究について

○2年間を通じた研究の計画・見直し

- ① 小・中学校7年間を見通した、「総合的な学習の時間カリキュラム」の作成と、身につけさせる学び方の共通理解と指導の徹底を行う。
- ② 各学校における「総合的な学習の時間」の内容について次の視点から検討を行う。
 - a 小・中学校を通して継続的に取り組むことができるテーマ設定。
 - b 設定したテーマについて、内容的な高まりの設定。
 - c 小・中学校の各段階において身につけさせる力の割り出し。
- ③ 2年間を次のような計画で、継続的な取組を行う
 - a (1年次) 主に理論的な研究や、各学校の実態を検討することをとおして、前原市地域として取組の方向性を見出し、それを踏まえ各学校の「総合的な学習の時間」全体計画を立案する。(これまでの積み上げを大切にしつつ、連携の視点から改善すべき点については修正を行う。)
 - b (2年次) 計画を実施し、実践をとおして連携の在り方を究明し、その成果を発信していく。

○モデル事業としての取組の評価の観点と検証の方法

- ① 本モデル事業の推進が、小中連携を進めるにあたって、組織面・運営面から見て有効に機能しているか。
- ② 本モデル事業で創り上げた7年間カリキュラム、学び方一覧が、各学校の「総合的な学習の時間」の充実に資することができるか。
これらを子どもの姿の変容をとおして明らかにする。

2. 平成15年度の取組概要

- モデル地域内の各学校の「総合的な学習の時間」を検討し、その課題を明らかにし、今後の方向性を見出す。
- 先進地の視察を行い、小・中連携の在り方や、成果の公表の仕方について学び、次年度の発信について具体案を構想する。

3. 平成15年度の成果及び課題

○成果

これまで全くといってよいほどなされていなかった小・中学校間での、「総合的な学習の時間」についての交流が行われ、小学校間では取組の内容の違い、小・中間では系統性のなさに気がつくことができ、7年間を見通したカリキュラムの必要性を強く感じる事ができた。このことから、これまでの積み上げを大切にしながらも、改善すべき点について見直しを進める気運が高まっている。「総合的な学習の時間」全体計画が、本当に必要なものとしての認知を受けている。

○課題

本年度については、研究構想を作ることに終始し、互いに「総合的な学習の時間」の授業を公開し合ったり、協議し合ったりすることが、一部の学校間でしか実施できなかった。事務局体制が整ってからは軌道に乗り内容も深まったと考えるが、4つの学校を動かすためには、9月に構想を作り始めたのでは遅すぎた。

また、小・中連携ということから統一テーマが設定された方がよいという考えで進めていたが、初めから小・中を通して各学校が共通して取り組むテーマの設定があるのではないということが分かった。小学校での積み上げをいかに中学校で生かしていくのかという視点から再度各校の「総合的な学習の時間」を検討する必要がある。

III. 平成16年度の実践研究の概要

前原モデルの主張点である、各学校のよさを生かしつつ小・中の連携が図られた総合的な学習の時間の在り方を究明する。

- ① 前原市モデル地域における小・中の連携を図った「総合的な学習の時間」カリキュラム作成。(各学校ごとに作成)
- ② 前原市モデル地域における、7年間の学び方育成モデルの策定。
- ③ 前原市モデル地域における地域情報の共有化。

これらの成果を、発信の場をとおして広く公表すると共に、批評を受けたことを元に、モデル事業の今後の在り方を探る。

(別紙2)

「総合的な学習の時間モデル事業」前原市推進地域15年度取組の概要、16年度の計画

実施時期	取組概要	取組のねらい等(事業の評価の観点も含む)
平成15年7月	前原市「総合的な学習の時間」モデル事業連絡協議会事前打合わせ会(第1回) ○本事業の目的について ○連絡協議会の構成員について ○今後の日程等	○本事業の目的の確認。 文部科学省の説明を受けて具体的に動くが、それまでに各学校の総合の見直しを指示。
平成15年9月	『「総合的な学習の時間」モデル説明会	○文科省の説明を受ける
平成15年9月	第1回「総合的な学習の時間」モデル事業実務者会議 ○本モデル地域における研究内容について ○本年度の予算について	○実務者(総合的な学習の時間の担当者)が本事業の目的を理解し、今後の見直しをもつ。
平成15年10月	第2回「総合的な学習の時間」モデル事業実務者会議 ○本モデル地域の年間計画について ○先進地視察について	○年間計画を確定する。 計画を立てる中で、教務主任の参加が必要な事が分かった。
平成15年10月	※実務者会議に教務主任を加え、「総合的な学習の時間」モデル事業4校推進委員会を立ち上げる 第1回前原市「総合的な学習の時間」モデル事業4校推進委員会 ○本モデル事業の研究内容の確認 ○本モデル事業の年間計画の確認	○校長、教務主任、総合担当者で推進委員会を行う事により、学校としての取り組みを行う体制が整えられた。
平成15年11月	第2回前原市「総合的な学習の時間」モデル事業4校推進委員会 ○「総合的な学習の時間」における小・中の連携の方策について ○次年度の授業公開(発信)について	○推進の在り方についての検討、次年度の発信を見越した今後の研究の推進計画作成を行う
平成15年12月	第1回前原市「総合的な学習の時間」モデル事業連絡協議会 ○事業計画の提案および協議 ○県からの指導・助言	○義務教育課、教育事務所からの指導を受け、本モデル地域の主張点を明確にする。
平成15年12月	加布里小学校校内研究会 「総合的な学習の時間の在り方」 ○南風小学校、前原西中学校からも参加	○総合的な学習の時間の基本の確認と今後の方向性の確認。
平成15年12月	※推進委員会の前に協議内容について確認する事務局会を立ち上げる。 第1回前原市「総合的な学習の時間」モデル事業事務局会 ○4校の各学年の学習内容の交流	○各学校の報告から、共通のテーマとして、環境と福祉が設定できることが分かった。

平成16年 1月	第3回前原市「総合的な学習の時間」モデル事業4校推進委員会 ○福祉・環境についての各学校の取組の交流	○同一様式によってまとめた資料を基に交流。
平成16年 1月	先進地視察研修（宮崎大学附属小・中学校） 主題「幼小中12年間の連続した学びの中で豊かな人間性を養い、基礎・基本に支えられた確かな学力を培う教育課程・指導方法の研究」	○異校種間の連携と、その成果の発信の仕方について学ぶ。
平成16年 2月	第1回前原市「総合的な学習の時間」モデル事業事務局会 ○小・中学校で身につけさせたい資質・能力の検討	○事務局が案を作り、推進委員会で決定するというシステムができあがった。
平成16年 2月	第4回前原市「総合的な学習の時間」モデル事業4校推進委員会 ○小・中学校で身につけさせたい資質・能力の検討 ○各校における「総合的な学習の時間全体計画」の様式の検討	○作業を進める中で小・中が連携するための条件として、7年間を見越した計画（内容面と学び方の両面）が必要な事が分かった。
平成16年 2月	前原市・二丈町「総合的な学習の時間」モデル事業合同研修会	○担当指導主事より、先進地の情報を入手。
平成16年 3月	先進地視察（羽島市中島中学校・堀津小学校） ○「総合的な学習の時間」における小・中学校の連携の先進事例の視察。	○連携のキーパーソンは誰であるべきかについて共通理解を得た。
平成16年度		
平成16年 4月	第1回前原市「総合的な学習の時間」モデル事業事務局会	○新メンバーの確認 ○本年度の目標、年間計画の確認
	第1回前原市「総合的な学習の時間」モデル事業4校推進委員会	
平成16年 5月	第2回前原市「総合的な学習の時間」モデル事業事務局会	○授業交流を位置づけ、目指す子どもの姿、研究の方向性について共通理解を図る。事務局会、推進委員会はその計画・運営・評価を行う。
	第2回前原市「総合的な学習の時間」モデル事業4校推進委員会	
	加布里小・前原西中学校授業交流① ※小学校の授業公開に中学校が参加	
平成16年 6月	第3回前原市「総合的な学習の時間」モデル事業事務局会	○第2回の授業交流を位置づけ、方向性の確認を行う。10月の発信に向け、スケジュールの提案・協議を行う。
	第3回前原市「総合的な学習の時間」モデル事業4校推進委員会	

平成16年6月	加布里小・前原西中学校授業交流② ※中学校の授業公開に小学校が参加	○連絡協議会において、 県、教育事務所からの 指導・助言を受け、計 画を修正・実施する。 ○案内状の発送
	第1回前原市「総合的な学習の時間」モデル事 業連絡協議会	
平成16年7月	第4回前原市「総合的な学習の時間」モデル事 業事務局会	○発信当日の日程や夏期 休業中に行う作業（紀 要や環境整備）等、発 信までの細案を提案す る。
	第4回前原市「総合的な学習の時間」モデル事 業4校推進委員会	
平成16年8月	第5回前原市「総合的な学習の時間」モデル事 業事務局会	○作業の進捗状況につい て確認するとともに、 計画案の不十分点につ いて修正を行う。
	第5回前原市「総合的な学習の時間」モデル事 業4校推進委員会	
平成16年9月	第6回前原市「総合的な学習の時間」モデル事 業事務局会	○発信する紀要（資料） 等を完成させる。
	第6回前原市「総合的な学習の時間」モデル事 業4校推進委員会	
平成16年10月	加布里小学校・南風小学校・前原西中学校によ る研究の成果の発信	○研究の成果を発信し、 小・中連系の意義や在 り方について公開し、 各方面からの指導・助 言を受ける。
平成16年11月	前原小学校による研究の成果の発信	
平成16年12月	第7回前原市「総合的な学習の時間」モデル事 業事務局会	○アンケート調査等のデー タを元にした事業の 評価と改善点について 検討する。本事業のま とめ案作成。
	第7回前原市「総合的な学習の時間」モデル事 業4校推進委員会	
平成17年1月	第8回前原市「総合的な学習の時間」モデル事 業事務局会	○本事業の成果と課題に ついて整理し、まとめ を作成する。
	第8回前原市「総合的な学習の時間」モデル事 業4校推進委員会	
平成17年2月	第1回前原市「総合的な学習の時間」モデル事 業連絡協議会	○まとめについて、県・ 教育事務所の指導を受 ける。
平成17年3月	第9回前原市「総合的な学習の時間」モデル事 業事務局会	○2年間のまとめを行 い、指定終了後の取組 について確認する。
	第9回前原市「総合的な学習の時間」モデル事 業4校推進委員会	
	報告書提出	